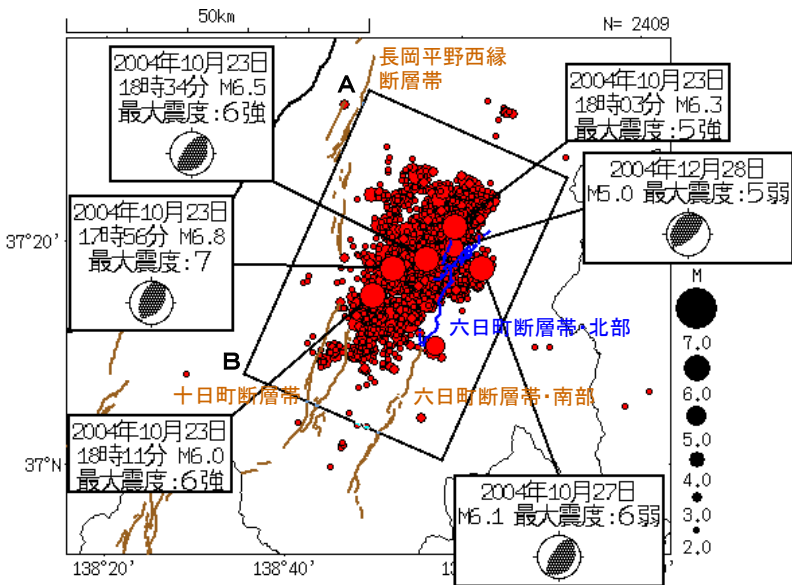


本震の1～2ヶ月後に最大震度5弱を観測する余震が発生した事例

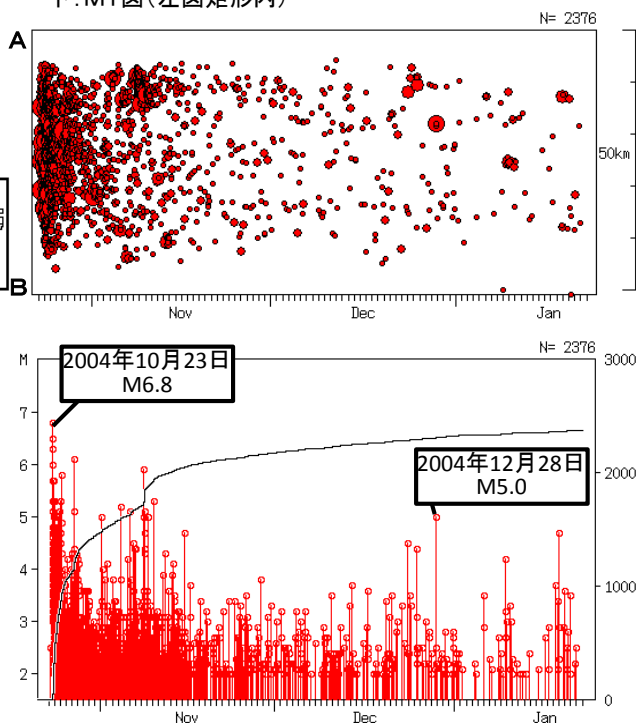
●2004年(平成16年)新潟県中越地震

震央分布図(2004年10月23日～2005年1月22日、 $M \geq 2.0$ 、深さ25km以浅)



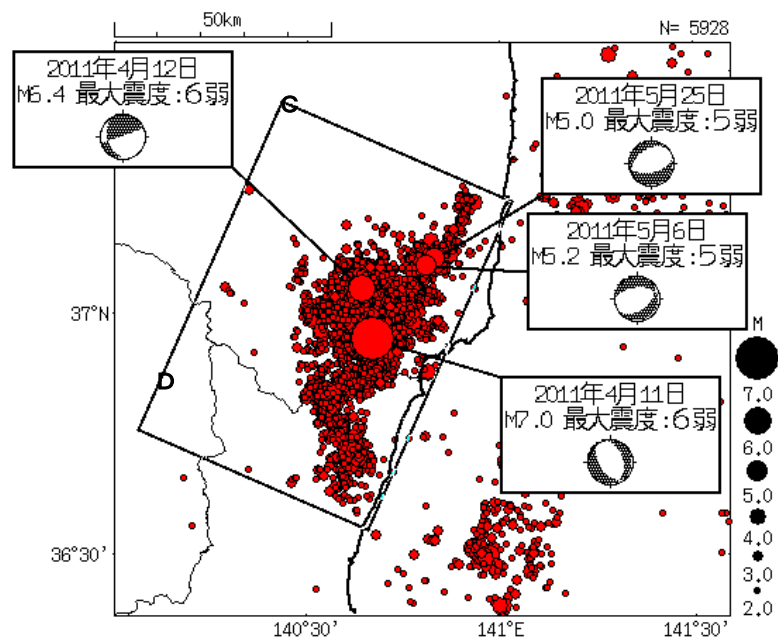
本震の66日後に東北東約10kmでM5.0の地震が発生し、最大震度5弱を観測した。

上: 時空間分布図(AB投影、左図矩形内)
下: MT図(左図矩形内)



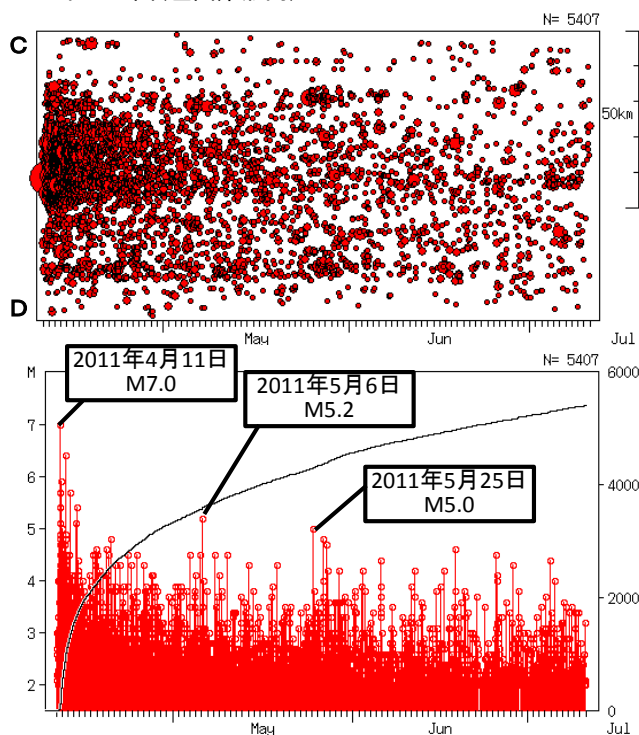
●2011年4月11日の福島県浜通りの地震

震央分布図(2011年4月11日～7月10日、 $M \geq 2.0$ 、深さ25km以浅)



本震震央の北北東約20kmで、本震の25日後にM5.2の地震、本震の44日後にM5.0の地震が発生し、それぞれ最大震度5弱を観測した。

上: 時空間分布図(CD投影、左図矩形内)
下: MT図(左図矩形内)



上図の発震機構解は全てCMT解。活断層トレースは地震本部の長期評価による。